



# 第1回 KEC製品安全フォーラム

## IoT時代における製品安全の更なる実現に向けて

近年、ネットワーク化、ソフトウェアによる自動化、モバイル化などの技術革新に伴い、製品カテゴリが多様多様になってきています。このような製品の多様化に伴い安全を確保する取組も様々な視点から対応が求められます。過去の製品事故の未然防止対策から得られる安全施策に加えあらたな考え方も求められます。今後の安全をどのように実現すればよいか本フォーラムを通じて考えていただきたいと思います。ご参加いただいた皆様の技術力向上と交流の場を通じた人的ネットワークの拡大にお役立ていただければ幸いです。

<b>日時</b>	2020年2月7日[金] 13:30~17:00	<b>開催場所</b>	グランフロント大阪 タワーC カンファレンスルーム C03+04
<b>主催</b>	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	<b>参加費</b> (消費税込)	会 員 : 5,000円 非会員 : 7,000円

### プログラム

13:30	<b>開会の挨拶</b>	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター	専務理事 柳 瀬 明 典
13:35	[基調講演] <b>安全目標の構造と協調安全の達成にむけて</b>	明治大学 一般社団法人セーフティグローバル推進機構	名誉教授 会長 向 殿 政 男 氏
14:15		どこまでやったら安全とみなせるのかは、安全関係者にとって最も悩ましい問題である。この安全目標には実は、二種類ある。必ず満たさなければならない基準と満たしたらそれ以上努力する必要のない基準である。本講演では、現在、日本学術会議で議論されているこの安全目標の構造について紹介する。また、最近のICT(情報通信技術)の発展のお陰で、人と、モノと環境がお互いに情報を共有して、協調して安全を実現するという協調安全の考え方が出てきた。本講演では、協調安全が新しい安全技術であるSafety 2.0によって実現可能であること、そして、我が国からその国際標準が提案されつつあることを紹介する。	
14:20	<b>製品事故の現状から浮かび上がる課題とリスクアセスメント</b>	独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所 技術課	課長 酒 井 健 一 氏
14:50		製品事故の収集件数は減少しているが、思いもよらない事故が発生したり、新たな製品で事故が発生したりするなどの課題も少なくない。製品事故の最近の動向と事故リスクを低減するためのリスクアセスメントについて、NITEの取組を交えて解説する。	
14:55	<b>リチウムイオン電池の安全性試験評価動向</b>	エスパック株式会社 バッテリー安全認証センター	所長 梶 原 隆 志 氏
15:25		リチウムイオン電池は様々な製品に搭載されている。多く利用される車載用電池における試験規格をもとに、評価事例を紹介する。	
----- 休 憩 (10分) -----			
15:35	<b>ソフトウェアを用いた保護機能の安全設計</b>	機能安全エンジニア	松 本 和 俊 氏
16:05		保護方針に ソフトウェアや集積回路を用いた場合、その安全設計及び評価は、物理的な保護方針を用いた場合とは異なる側面を持つ。その側面に注目し、安全設計において考慮すべき観点や実施すべきことなどを考える。また、参考情報をいくつか例示する。	
16:10	<b>製品の遠隔操作と安全</b>	一般財団法人電気安全環境研究所	理事 住 谷 淳 吉 氏
16:40		製品の多くは、製品を操作する人がその製品が見える位置で操作している。これらの製品をIoT 化が急速に進むなかで、見えない位置から操作が可能な製品が市場に出ている。このような状況の中、安全性をどのように考えるか電気用品安全法関係の審議などの状況を踏まえて解説する。	
----- 質 疑 討 議 (15分) -----			
16:55	<b>閉会の挨拶</b>	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部	部長 小 笠 原 一 夫

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。予めご了承ください。

**後 援** 近畿経済産業局・大阪府  
**協 賛** オムロン株式会社・株式会社島津製作所・シャープ株式会社・パナソニック株式会社・ホシデン株式会社・株式会社村田製作所

問い合わせ先 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2  
一般社団法人KEC関西電子工業振興センター TEL 0774-29-9041/FAX 0774-93-4564  
専門委員会推進部 事務局 藤田 泰男 E-mail publication01@kec.jp

# お申込み要領

## 定員

先着100名(定員になり次第募集を締切ります)

## 申込締切

2020年1月31日[金]

## 申込方法

KECウェブサイト(<https://www.kec.jp/seminar/psf19/>)の“お申込みフォーム”からお申込みください。

## 送金方法

受付後、セミナー開催前に請求書をご送付いたします。  
請求書記載の指定銀行にお振込みください。

## 問合せ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 藤田 泰男  
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2  
TEL: 0774-29-9041/FAX: 0774-93-4564/E-mail: publication01@kec.jp

## 参加方法

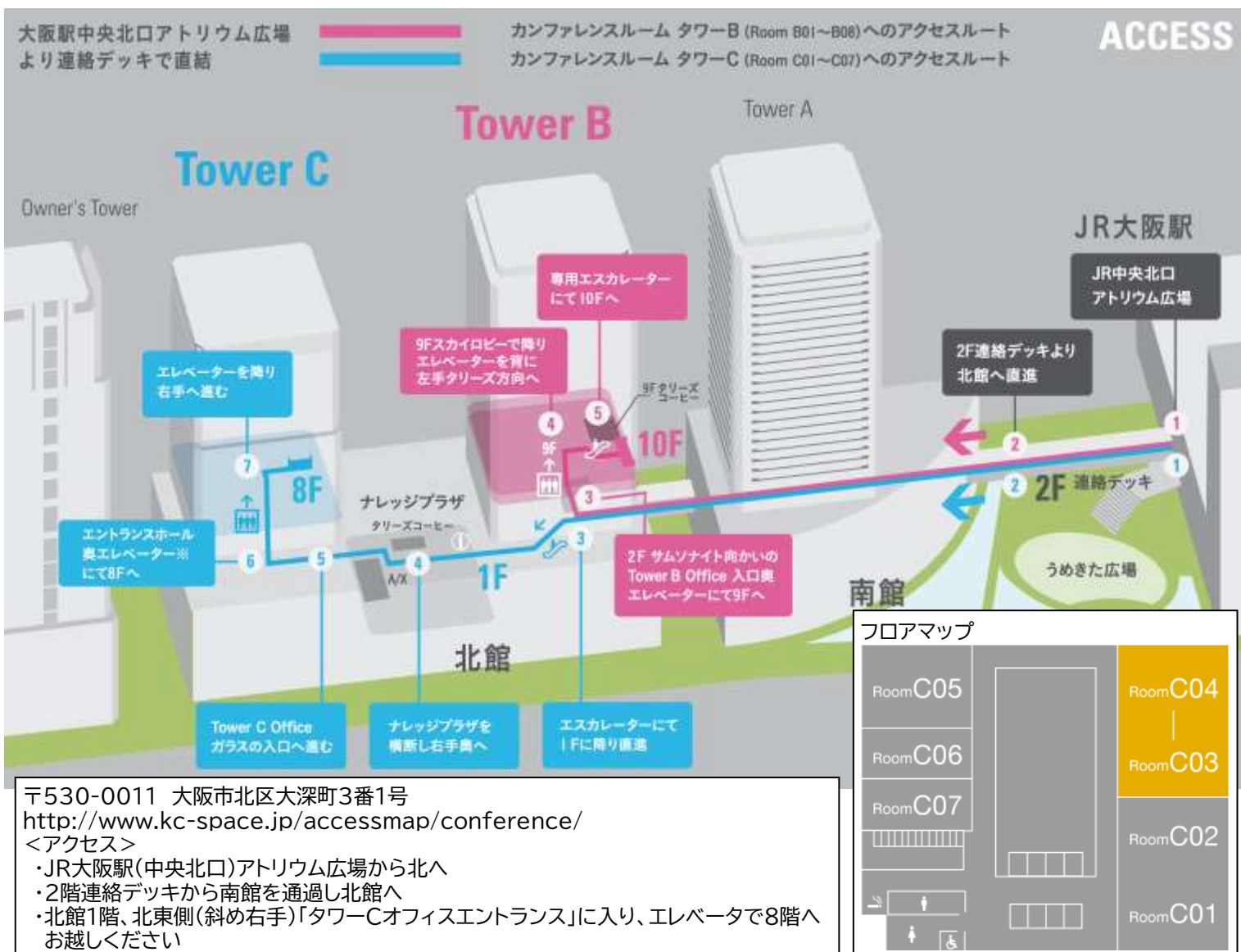
参加証等は発行していません。  
本フォーラムにて使用するテキストは当日配付いたします。

## その他

請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。  
欠席の場合は代理出席を受付けております。

## 会場へのアクセス

### グランフロント大阪 北館 タワーC 8階 カンファレンスルームC03+04



お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/psf19/>